

# IN 瓢ヶ岳自然観察実習

11月15日に、温帯林の樹木を学ぶため、郡上市の瓢ヶ岳(1162m)で1年生が自然観察実習を行いました。

樹木観察実習では、ウリハダカエデ、カヤ、モミなど針葉樹と広葉樹の混ざった12種類の樹木の葉を識別するというテストに全員が合格し、林科の生徒として、樹木の知識を増やすことができました。







瓢ヶ岳山頂にて  
記念写真



ふくべの森にて  
記念写真



# ふくべの森での樹木観察実習とレポート用紙



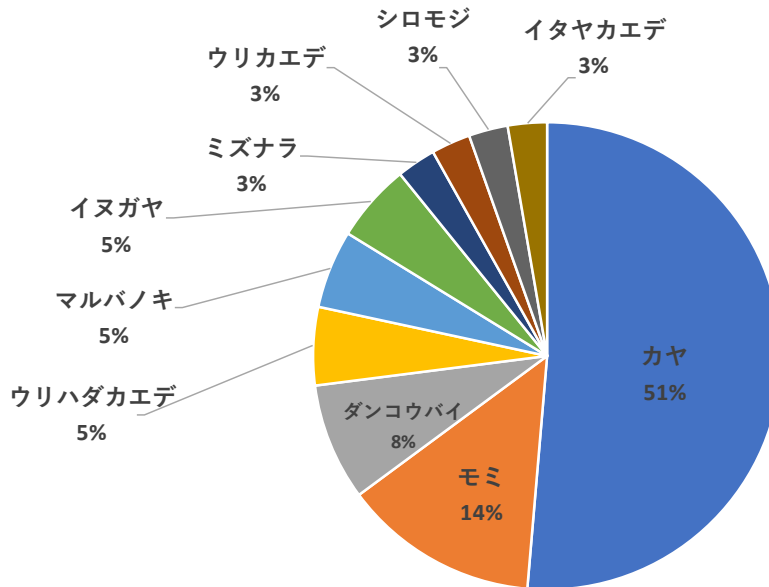
## 実習レポートより、生徒の感想

- ・学校では見られない樹木を見れたこと、山頂からの景色と紅葉がとても綺麗で良かったです。
- ・同じような葉で見分けにくかったのですが、よく観察すると、色や形に違いがあることに気付けたのが、とても面白かったです。
- ・カヤの葉がとても痛くて、印象に残りました。
- ・山に登っているときに、様々な樹種が見れてとても楽しかったです。
- ・カヤとイヌガヤはとても似ているけれど、触ると判別しやすかったことから、見るだけでなく実際に触ったり、五感で判別するのが大切だと思いました。
- ・みんなで樹木を探すのが一番楽しかったです。見分け方や違いを見つけるのが面白かったです。

瓢ヶ岳・最も印象に残った樹種ランキング2022

順位	樹種名	科名	針・広・常・落	回答数	特徴、雑学など
1	カヤ	ヤイチイ科	常緑針葉樹	19	痛いがや！！葉は対生。将棋の碁盤用として最高級。実は食べられる。陰樹。
2	モミ	ミマツ科	常緑針葉樹	5	モミは二股君。カマボコやお札の板として重宝される。陰樹で日陰に耐える。
3	ダンコウバイ	クスノキ科	落葉広葉樹	3	分裂するがシロモジほど切れ込まない。春の花は美しく、梅の香りがする。
4	ウリハダカエデ	ムクロジ科	落葉広葉樹	2	樹皮はウリのような模様。葉は分裂し鋸歯が目立つ。紅葉が美しい樹木。400m以上から生える。
5	マルバノキ	マンサク科	落葉広葉樹	2	丸く大きな葉をしている。紅葉は美しい紅色で、生け花としても重宝される。
6	イヌガヤ	ヤイチイ科	常緑針葉樹	2	こちらは痛くないカヤ。柔らかく葉の裏が白い。陰樹で小高木。
7	ミズナラ	ブナ科	落葉広葉樹	1	コナラより鋸歯が大きく、葉柄が殆ど無い。温帯林の代表樹種。木材として高級。ナラ材は本種。
8	ウリカエデ	ムクロジ科	落葉広葉樹	1	樹皮はウリのような模様。葉は小型で分裂する葉としない葉がある。低地から生息する。
9	シロモジ	クスノキ科	落葉広葉樹	1	葉は3つに分裂し、深く丸い切れ込みが入るのが特徴。低木層に多く生える樹木。
10	イタヤカエデ	ムクロジ科	落葉広葉樹	1	鋸歯を持たないカエデ類であるのが一番の識別点。木材としても高級な樹木。カエデ材は本種。

最も印象に残った樹種ランキング2022



実習レポートで、生徒に最も印象に残った樹種を答えてもらったところ、1位がカヤとなりました。触ると葉が痛いのが印象的だったようです。この実習を通じて、多くの樹木を覚えることができました。